

労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	済生会県央なでしこワークス	事業所番号	1510400417
住 所	新潟県三条市上須頃1159-2	管理者名	寺山 直希
電話番号	0256-64-8303	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：県央なでしこワークス 実施日程：2025/12/10・2025/12/11・2026/12/12 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要： コミュニケーション研修 利用者数：10名	<活動の様子>   
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい： ・利用者が職場において、円滑にコミュニケーションが行えるよう、適切な伝え方・聞き方を学び、報告・連絡・相談の質の向上を図ること。 ・自分と相手の気持ち（考え方）の違いに気づくこと。 ・コミュニケーションの大切さを知ること。 利用者にとってのメリット： ・伝え方や聞き方を学ぶことで、職場でのやり取りがしやすくなり、安心して働くことに繋がる。 ・今後、一般就労をした際にも、きちんと報告・連絡・相談ができるようになる。	
<成果> 実施した結果・得られた成果 利用者の聞き方や伝え方に少しずつ変化が見られ、作業中のコミュニケーションが以前よりスムーズになった。また、自分からの発信も増えてきている。 課題点： 利用者によって、理解度が違うため誰もがわかる伝え方を考えると共に、継続的な支援と振り返りの機会が必要。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

今後の連携強化に向けた課題： 連携先との情報共有を定期的に行い、フィードバックの機会を増やしていく。また、利用者のコミュニケーション面での変化や課題について、より具体的に共有し、支援に活かしていく体制を整えていくことも課題である。
連携先企業（担当者）

利用者からの意見・評価

Aさん：相手に伝えることだけではなく、聞く方も心がけることがあり、今後意識していきたい。 Bさん：話す側のポイントと聞く側のポイントを知れた。 Cさん：改めてコミュニケーションについて学び直せて楽しかった。コミュニケーションの取り方をしっかり意識していく。 Dさん：話すスキル、聞くスキルを聞き、自分が不足していると感じた。研修で学んだことを意識していきたい。 Eさん：緊張したけれど、いい勉強になった。意識してコミュニケーションを取るようにしたいと思う。
